

春播きトウモロコシ県奨励品種 LG30500、P1204 の熊本県における品種特性

春播きトウモロコシ「LG30500（商品名：スーデント 110）」、「P1204（商品名：P1204）」は、収量性および耐倒伏性に優れ、有望である。

農業研究センター畜産研究所飼料研究室（担当者：森 和彦）

研究のねらい

高収量、高品質なトウモロコシの品種を飼料作物奨励品種として選定し、自給飼料の生産性向上と畜産経営の安定を図る。

研 究 の 成 果

1. LG30500、P1204 は、4 月初旬に播種した場合、8 月上旬に収穫できる（表 1）。
2. LG30500、P1204 は、比較品種と同程度の耐倒伏性と病害虫への抵抗性が期待できる（表 2）。
3. LG30500、P1204 は、比較品種と同等の乾物収量が期待でき、有望である（表 3、図 1）。

注）比較品種：本県の奨励品種として指定されている品種

P0640（商品名：パイオニア 110 日）（R3, 4）

TX1334（商品名：ロイヤルデント TX1334）（R5）

成果の活用面・留意点

1. 生育状況および収量については、気象条件、土壌条件の影響を受けるため、適期播種と適正な肥培管理を行う必要がある。
2. ツマジロクサヨトウが発生した時は、速やかに防除等の対策を行う必要がある。

【具体的データ】 No. 1070（令和6年（2024年）6月）分類コード 01-11 熊本県農林水産部

表1 生育特性

品種名	商品名	相対熟度	播種から収穫適期までの日数	桿長	着雌穂高	着雌穂高/桿長
				cm	cm	%
LG30500	スノーデント110	110	113.7	288.1	123.5	42.9
P1204	P1204	110	110.7*	259.3**	112.3	43.3
比較品種		110	113.7*	281.0**	119.4	42.5

- 1) 数値は3年間の平均
2) 播種日：令和3年4月2日、令和4年4月4日、令和5年4月5日
3) 1区12m2を3反復で試験した。
4) 施肥量：たい肥300kg/a、N:P205:K20=1.5:1.5:1.5kg/a（成分）
5) 収量調査は絹糸抽出期から38日目を基準とした。
6) *間に5%水準、**印間に1%水準で有意差あり（T-test）

表2 耐倒伏性、病害抵抗性

品種名	商品名	倒伏	折損	虫害	ごま葉枯れ病	根腐病	すす紋病	南方さび病
		%	%	%	1-9甚	%	1-9甚	1-9甚
LG30500	スノーデント110	0.0	0.0	1.0	1.2	0.0	1.9	1.5
P1204	P1204	0.0	0.0	0.7	1.6	0.6	2.6	1.1
比較品種		0.0	0.2	0.7	1.1	0.2	2.3	2.3

- 1) 数値は3年間の平均
2) 虫害はアワヨトウ、アワノメイガ、ツマジロクサヨトウによる倒伏、折損

表3 収量等

品種名	商品名	茎葉収量	雌穂収量	総乾物収量	乾物率
		kg/a	kg/a	kg/a	%
LG30500	スノーデント110	84.5	102.0	186.5	30.9
P1204	P1204	83.4	107.8	191.2	32.9
比較品種		87.5	110.1	197.7	31.5

- 1) 数値は3年間の平均

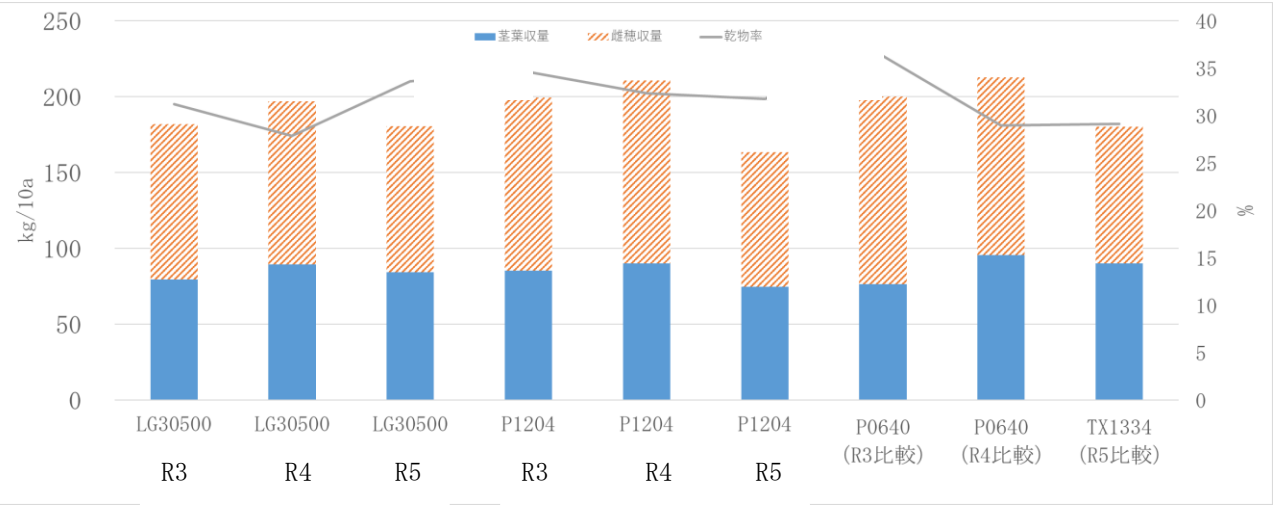


図1 乾物収量および乾物率